

# 株式会社オークネットとDXワークショップを開催

～学生とともに新しい視点からアイデアをブラッシュアップ～

2021/08/03

#株式会社オークネット #PlayGround #DX #ビジネスモデル #ワークショップ  
プレスリリース



株式会社Shinonome(東京都千代田区、代表取締役:種市隼兵、以下Shinonome)は、総勢200名以上の大学生が所属する実践型IT教育コミュニティ - PlayGround を運営しています。エンジニアリング教育のみではなく、社会人基礎力やエンジニアリングを前提とした価値創出ベースの考え方を含めた教育を行なっています。ビジネスアイデアの創出・企画・開発までを実践する場として、株式会社オークネット(本社:東京都港区、代表取締役会長CEO:藤崎 清孝 代表取締役社長COO:藤崎 慎一郎、以下:オークネット)の目指す高度なDX推進を達成することを目的に、DXをテーマにしたワークショップを共同開催しました。

## ワークショップ開催の背景

令和3年2月9日に、内閣官房にて、デジタル庁の設置並びにデジタル社会形成基本法案の概要が公開され、地方でもより一層、デジタル社会の形成に向けた動きが求められて参りました。これにより、オークネットでもDX(デジタルトランスフォーメーション)化を推し進めるために社内でDXセミナーの受講並びに、DX可能な項目や作業などのアイデアを出し合う講座を実施し、合計332件のアイデアが創出されました。そこで次のステップとして、アイデアの抽出と業務の実態に合わせた高度なDX活用の実現に向けて、学生とともに新しい視点からアイデアを創出・再構築し、事業化案に向けた「価値づくり」を議論するワークショップを行いました。

## ワークショップの概要

### ■ 目的

高度なDX化を推進する人材を育成する。

### ■ ゴール

オークネットの掲げる経営基本方針の一つである

イノベーション主義「現状を打破」し、常に新しいアイデアで、新たな価値を生み出そうを念頭に、以下の3つをゴールに見据えた。

・ビジネスモデルキャンバスの使い方を理解した上で「デジタル技術を活用したビジネスモデルの創造」をテーマに、自身の考える新たなビジネス案のビジネスモデルキャンバスを作成する

- 各自が作成したビジネスモデルキャンバスを元に、多様なチームメンバーでディスカッションをし、実現に向けて内容をより具体化する
- ビジネスモデルキャンバスを利用して俯瞰的にビジネス案を検討出来るようになる

## ■ 内容

STEP1~3までを1ヶ月半かけて、オンラインで実施。

STEP1: ビジネスマodelを顧客視点で考え、誰にどのような顧客価値(サービス)を提供するか、どうやって提供するかを軸に検討を進める

STEP2: 実際に顧客価値(サービス)を提供するのに必要な行動や経営資源についての検討を進める

STEP3: ビジネスマodelキャンバスに落とし込んだビジネスモデルをブラッシュアップする事で、ビジネスモデルをより明確化する

## ■ 参画したメンバー

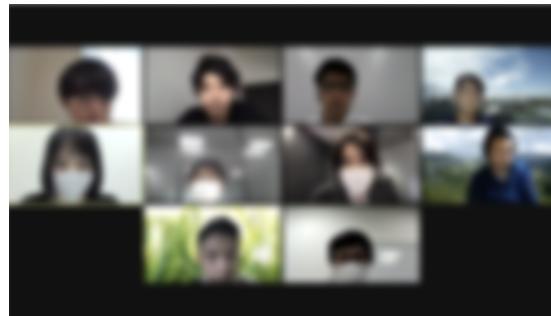
オークネット社員3~4名と、Shinonome社員2名、学生1名で1チームを組み、合計9チームで実施。

※PlayGroundでデータサイエンスコースを受講する選抜された9名の学生が参加しました。

## ■ ワークショップの様子



▲ビジネスモデルキャンバスを使用した考え方、ビジネスモデルの事例紹介、アイデア出し



▲オンラインで行われたワークショップ

## 参加した学生の感想



〈プロフィール〉

増谷 凌 Ryo Masutani  
一橋大学商学部商学科4年

〈テーマ〉

ビッグデータを用いた相場提供サービス

〈ワークショップを振り返って〉

学生の意見にも耳を傾けてもらえたので良かったです。事業を創っていく上で知っておくべきことについて多くを学べました。



〈プロフィール〉

松田 愛理 Eri Matsuda  
岡山大学理学部物理学学科2年

〈テーマ〉

ビッグデータを使った相場提供サービス

〈ワークショップを振り返って〉

新規事業を考えるというテーマで普段は関わることのない部分に立ち会わせて頂きとても貴重な経験をさせて頂きました。業界には精通していない形での参加となりましたが、企業様の社員の方が一つ一つ意見を拾って頂き膨らまして下さったおかげでとても楽しく議論に参加させて頂くことが出来ました。

小さな意見でも、発信していくことが重要だと改めて考えさせられるいい機会になったと思います。



〈プロフィール〉

桐島 雅也 Masaya Kirishima  
東京理科大学経営学部ビジネスエコノミクス学科2年

〈テーマ〉

ビッグデータを活用した高度なレコメンド

〈ワークショップを振り返って〉

学生で企業の方たちとビジネスについて考え、話し合うという機会はほとんどないので、とても貴重な経験をすることができました。周りは経験豊富な社会人の方ばかりで、議論の進め方であったり、的確な意見や指摘などを身近な立場で見て学ぶことができました。このワークショップを通して得た学びは、しっかりと今後の活動で活かしていきたいと思います。



〈プロフィール〉

折原 しん Orihara Shin

アリゾナ州立大学コンピューターサイエンス2年

〈テーマ〉

ビッグデータを活用した高度なレコメンド

〈ワークショップを振り返って〉

最初は若者ならではの斬新な視点で画期的なアイデアを提案することが目標でした。

消費者(買參員)の視線に立って、日常にありふれたサービスからインスピレーションを得て提案した自分のBMCが、最終的に微力ながらも役に立てられてよかったです。

今回のワークショップで初めてdemand側ではなくsupply側に立ったことで、世の中の売買の仕組みが前よりクリアに見えて大変勉強になりました。

このような貴重な機会を設けてくださいありがとうございました。オークネット・アグリ事業部様の更なるご活躍を祈念しております。



〈プロフィール〉

中村 航 Wataru Nakamura

東京理科大学経営学部ビジネスエコノミクス学科2年

〈テーマ〉

ビックデータを活用した高度なレコメンド

〈ワークショップを振り返って〉

ワークショップを通して自分の知識の無さを痛感しました。出てくる言葉を知らなかつたり質の高い質問が出来なかつた部分が今後の課題です。今回のワークショップでは、初めて自分のこれまでやってきた活動をアウトプットする一つの機会になりました。学生としての意見を出していこうと思い、積極的に発言出来たのは良かったです。社員の方にアドバイスを貰い、より自分の考えをブラッシュアップ出来ました。



〈プロフィール〉

大谷 瞼介 Ryosuke Otani

東京理科大学理学部第一部物理学科2年

〈テーマ〉

AIを用いたオペレーションの自動化

〈ワークショップを振り返って〉

オークションの仕組みが難しかったり、オペレーションの自動化が決まっていたのでアイデアが出しづらかったりと、大変でしたが社員の方々のアドバイスで何とかやり遂げることができ、良い経験になりました。



〈プロフィール〉

渡邊 恒太 Watanabe Kota  
東京理科大学理学部応用物理学科3年

〈テーマ〉

デジタル(画像認識技術等)を活用した検査(査定)

〈ワークショップを振り返って〉

このワークショップでは、学生として、わからないことが多い中、新規事業の立ち上げに関わることができて貴重な体験ができたと思います。中でもIT業界で働く人の考え方や、物の見方に触れることができたいい機会だったと思います。3日間という短い時間ではあったのですが、楽しい時間を過ごせました。この経験は、今後のインターンや就職活動に役立てていきたいです。



〈プロフィール〉

吉田 敦 Atsushi Yoshida  
早稲田大学基幹理工学部学系Ⅲ1年

〈テーマ〉

ブロックチェーンを使った商材履歴管理

〈ワークショップを振り返って〉

“吉田くんの奇抜なアイデアを期待している”と言われたので、なるべく新しい視点からアプローチをかけたビジネスモデルキャンパスを発表し評価していただけた点は安堵しました。Shinonome CTOの高橋さんの考えたビジネスモデルが新しく面白いアイデアだったと全会一致で賞賛されていたのを見て、一般的に良いアイデアとされているのは何かを学べました。

## 今後の展開

今回実現したDXワークショップを通して、他企業様も抱えるDXに関連した課題や、事業発展のためのアイデア創出において、貢献できると確信しました。

社会と企業と学生に価値を生み出し、長期的な展望で貢献する「三方よし」のビジネスモデルとして、共に利益の最大化を目指して参ります。興味のある企業様はぜひご連絡ください。

## 会社概要

〈株式会社オークネットについて〉



社名:株式会社オークネット

本社:東京都港区北青山二丁目5番8号 青山OMスクエア(〒107-8349)

代表者:代表取締役会長CEO 藤崎 清孝、代表取締役社長COO 藤崎 慎一郎

事業内容:インターネットを利用したオークションの主催および運営等の情報流通支援サービス事業

〈株式会社Shinonomeについて〉



東京理科大学インベストメント・マネジメントから支援を受ける東京理科大学発ベンチャー。全国の提携大学にて学生向けプロジェクトベースIT教育を提供し、一定の水準を満たした学生とともに様々なプロジェクトを展開しています。

これまで培ったノウハウや様々なバックグラウンドを持つ学生を背景として"Technology Pool"を構築し、事業構想のサポートからブロックチェーンやデータ解析をはじめとする先端技術の実証実験や社会実装を始め、ソフトウェア開発まで幅広く提供をしています。

## お問い合わせ先

株式会社オークネット問い合わせ先:総合企画室 高野・横田・廣中

MAIL: [request@ns.aucnet.co.jp](mailto:request@ns.aucnet.co.jp)

Web: <https://www.aucnet.co.jp/>

株式会社Shinonome問い合わせ先:齋藤

MAIL: [a.saito@shinonome.io](mailto:a.saito@shinonome.io)